

十勝 清水

Tokachi Shimizu

最高のぜいたく、育てています。



2024年9月号
383号

目次

- 02. すこやかファミリー
藤川さんファミリー
しみずっ子地域食堂へ食材提供
- 03. 清水町畑作レベルアップ視察研修会
北海道農業実習 水戸農高生受け入れ
- 04. MEGA ドン・キホーテ夏祭りに出店
第72回 勝毎花火大会に出店
防災の日を前に避難訓練を実施
- 05. 令和6年産 農産物取扱方針
- 08. 十勝清水町の草地と土壌 No.10
- 10. 理事会の動き／職員紹介
- 15. 清水町の畑の様子



トラクター大好き！



Agricultural Cooperative Association Magazine

自然と環境 人と人とのつながりを大切にしています。

 十勝清水町農業協同組合

8月8日、清水町営農対策協議会農産部会主催で、第2回清水町畑作レベルアップ視察研修会が中札内村（有）真野農場で開催され、32名が参加しました。

まずは、移動中のバスの中で十勝農業改良普及センター十勝西部支所 酒井悠貴氏、石山志穂氏から上半期発生していた病害虫、雑草（ガガイモ）についての説明がありました。

圃場到着後は視察先の真野保氏より、小豆の輪作の年数を8年とし通常よりも長い期間で行っていることや防除の時に散布水量を多くしていること、今年は葉が大きく、茎が立っているものが多いことなどの説明がありました。

参加者は、これからの作業の時期やポイントなどを積極的に質問しており、より良い作物を育てるための有意義な研修会となりました。



清水町 畑作レベルアップ 視察研修会

とき…8月8日
ところ…中札内村
有限会社 真野農場

本年8月、茨城県立水戸農業高等学校は第41回北海道農業実習を行い、7名の生徒が参加しました。

この実習は、勤労精神を養うとともに北海道の風俗文化に接し健全なる心身の育成を図ること、実習を通して得られた経験を今後の農業教育に生かすことを目的に行われています。

農業実習期間のうち5日から8日は、郷愛西山光徳氏、昭和夏目尚久氏のお宅でホームステイをしながら十勝の農業を学びました。

8日には、当JAののんにく乾燥貯蔵施設を訪れ、農産部石井審査役からのんにくの保存方法や種子の製造工程などの説明がありました。施設を見学した後は、十勝アルプス牧場で牧場見学を行いました。

9日の解散式では、生徒から「農業の楽しさと厳しさを学ぶことができました。」と感謝の言葉が伝えられ、西山氏、夏目氏は「私達も良い経験になりました。君たちの人生の一ページに刻まれる経験になったら嬉しい。」と話されました。

最後に記念撮影を行い、次の研修先へ向かう生徒を見送りました。



十勝清水



北海道農業実習 水戸農高生受け入れ

とき…8月5～9日
ところ…清水町内組合員宅
清水町内農業関連施設

すこやかファミリー



御影中央
藤川 祥梧 くん（2歳9ヶ月）
写真右は紗寧ちゃん

～お母さんからのメッセージ～

どこでも「だっこ」と両手を広げてママの所に
来る 甘えん坊の祥梧！
最近、少しずつ出来る事が増えてきて
成長を感じられて嬉しいよ
これから お姉ちゃんと 仲良く遊んで
過ごしてね！
ママより

農業機械が大好きな祥梧くん！今年は初めてコンバインハーベスターに乗せてもらい、小麦の収穫を体験したそうで、最初は緊張して真顔でしたが、慣れてくると“ニコニコ”の笑顔だったそうです！

子育てについてお伺いしたところ、「まだまだ言葉数は少ないですが、おしゃべりは好きなようで一生懸命お話ししてくれる姿を見ると嬉しいです！いつも仲良しの姉弟ですが、おもちゃの取り合いでケンカも絶えず…。おもちゃをくれるまで大泣きしてお姉ちゃんを困らせては譲ってもらっています。それでも、使い終わったらお姉ちゃんへ『どーぞ』と返す姿は可愛いです！」と教えていただきました。

おとうさん 藤川 公德 さん
おかあさん 恵美 さん
おねえちゃん 紗寧 さん
祖父 豊 さん

しみずっ子地域食堂へ 食材提供

とき…8月10日
ところ…清水町老人福祉センター

8月10日、清水町社会福祉協議会主催のしみずっ子地域食堂が行われ、当JAは、（株）十勝清水フードサービスより牛ひき肉3kgを、清水町蔬菜振興会ブロックリーダー部会（綿貫哲也部会長）からブロックリーダー15個を寄贈しました。

しみずっ子地域食堂は、『食』を大切にしたい！『人』とのつながりを大切に！をモットーに、町民の皆様や各企業等から寄せられた食材を活用し、子どもから高齢者まで幅広い世代の方々が会場で食事を取り、『食』を通じて『ふれあいの場』を築いていくことを目的として開催されています。

当日、会場には子どもやご年配の方など、様々な年齢の方が参加しており、「農協の食材なんだよ。」「美味しいね。」など『食』を通して世代を超えて会話を楽しまれていました。

当JAはこのほかにも、清水町社会福祉協議会の各活動に賛同し、食材提供など様々な形で支援の輪を広げています。

十勝清水



MEGADON・キホーテ 夏祭りに出店

とき…7月27日
ところ…MEGADON・キホーテ
西帯広店 野外駐車場

7月27日、MEGADON・キホーテ西帯広店にてMEGADON夏祭りが開催されました。
当JAはブース出店し、「十勝若牛焼きしゃぶ」十勝清水にんにくを添えて」や「十勝清水牛玉メンチ」、「フランクフルト」十勝清水にんにくマスタードを添えて」、「焙煎あずき茶」の販売と搾乳体験マシンを使用した乳絞り疑似体験を行いました。しみずガリック王子も登場し、イベントを盛り上げました。
他ブースでは、縁日やミニ四駆の製作体験会、消防車両の展示などもあり、多くの方が来場されました。
今回のイベントに限らず、MEGADON・キホーテ西帯広店舗内では、当JAのブランド『十勝若牛』や加工品の販売も行っておりますので、ぜひお買い求め下さい！



第72回 勝毎花火大会に出店

とき…8月13日
ところ…帯広市
十勝川河川敷特設会場

8月13日、十勝毎日新聞社が開催する年に一度の十勝が誇る大花火大会、第72回勝毎花火大会が開催されました。
会場ではグルメエリアが設置され、十勝清水フードサービスが出店し、「十勝若牛焼きそば」「十勝若牛牛玉メンチ」「十勝清水にんにくマスタード付き！串付きフランク」「十勝清水にんにくポン酢使用！鶏せせりねぎポン酢」などを多数出品しました。
ブースには長蛇の列ができ、十勝管内をはじめ道内外から訪れた多くの方々に、当JAが誇る『十勝若牛』『十勝清水にんにく』の美味しさを堪能していただきました。



防災の日を前に 避難訓練を実施

とき…8月5日
ところ…JA十勝清水町

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震による大災害を風化させることなく、今後の予測不能な災害に備えるため、JAグループ北海道では毎年9月6日を「防災の日」、9月1日から6日を防災期間に位置付けております。これに先立ち、当JAではとかち広域消防事務組合清水消防署の協力を得て、火災を未然に防止すると共に物的・人的被害の軽減をはかることを目的に、本所事務所と生産資料課を中心に、8月5日に防災避難訓練を実施しました。

当日は、消防隊長口田専務理事の指示で取進められ、全員無事に避難したことを竹中清水消防署長に連絡し、講評をいただきました。また、消火器や消火栓の操作方法を教わり、無事訓練を終えました。



令和6年産農産物取扱方針 （重要箇所のみ抜粋）

澱粉原料用馬鈴しょの 取扱方針

澱原馬鈴しょ 共同計算販売取扱要領

澱粉原料用馬鈴しょは、9月2日からJA士幌でん粉工場を受入が行なわれます。
「令和6年産澱原馬鈴しょ共同計算販売取扱要領」は次の通りです。

◆取扱基本事項

受渡場所は、JA士幌澱粉工場として、出荷期間は、令和6年9月2日から10月末日頃までの計画で、受入時間は7時から17時。（毎月8、18、19、28日は休み）但し、12時から13時までには休みとします。

輸送は、出荷割当てに基づき営業車（14ト／台）搬入を基本とします。配車は、月2回（通常15日に1回）の割当とし14ト／台単位とします。当日の出荷が割当を大幅に下回る場合は、事前に連絡が必要です。

原料集荷開始地区は1年交代とし、令和6年度は、美蔓↓松沢↓御影↓字清水↓下佐幌↓人舞の順で、JA士幌澱粉工場を出る際は、毎回必ず車体を洗浄し、付着土砂を落とすこととします。

◆受入査定と格付

JA士幌澱粉工場の受入・格付け査定基準により、出荷した馬鈴しょは「1級」から「4級」までの4段階の格付けと水引きや付着土砂などの歩引き（表1）がされます。

◆集積場所

- ① 整備された道路に近い平坦な地点で自動車の運行が容易な場所。
- ② 付近に、電柱、排水溝がなく積込みに支障がない。
- ③ 1ヶ所に概ね14ト以上集積しておく。
- ④ 積込み条件が悪い場合等、積込み能力が著しく低下した場合、加算金を徴収する場合があります。

◆集荷

- 1ヶ所に10ト以上集積したものを集荷対象とします。10ト未満の場合は、
- ① 次回の配車割当（10ト以上）または、
 - ② 農事組合（グループ）内で2件以上の積みあわせて1ヶ所に10ト以上集積する。または、
 - ③ 澱原馬鈴しょ共同集積場へ搬入する。
- の3つの方法で集荷し、澱原馬鈴しょ共同集積場規定は、別に定める「澱原馬鈴しょ共同集積場利用細則」によるものとします。

受入査定 （歩引き）	付着 土砂	1%～	軽微なもの
		2%～	付着土砂があるもの
		3%～	全体的に多いもの
		4%以上	付着、遊離土砂に応じて
格付け	水引き	2%固定	
	腐敗・石	程度に応じて	
	1級	専用種の混玉品	
	2級	食用・加工澱原堀品、食用・加工澱原落ち品	
正味重量	3級	食用・加工・種子の規格外品	
	4級	種子用専用種の混玉品	
JA士幌でん粉工場のスケール重量 ×（1－受入査定【歩引き】合計）とする。 （kg未満四捨五入）			

表1 歩引き 格付け等

澱原馬鈴しょ
概算金等細則

◆第1条 精算方法

1. 1次概算金支払単価
次の通り（表2）とする。
2. 2次概算金支払単価
次の通り（表3）とする。
3. 1次概算金
1次概算金は、当年11月末日までに組合員勘定等へ支払う。但し当年澱原馬鈴しょ出荷が11月末日までに完了しない場合は、出荷完了後速やかに支払うものとする。
4. 2次概算金
2次概算金は、翌年12月末日までに組合員勘定へ支払う。
5. 本精算
当該年産の全道澱粉共同計算販売、最終精算後速やかに支払うものとする。

《JA手数料等》

平成30年度までは、共計勘定よりJA手数料等を控除後の残金を精算しておりましたが、新消費税は品代「軽減8%」、JA手数料等は「通常10%」と税率が異なるため、クミカンに①「品代入金」、②「JA手数料等控除」の両建となっています。

概算金をJA手数料相当分の2.0円／ライマンを上乗せした単価設定にすることで、概算金入金時にJA手数料を控除しても、手取りは変わりありません。

豆類の取扱方針

豆類取扱要領

等級格差は、当年12月25日までに西十勝農業センターに入庫し、同年12月28日までに仕切られたものを対象としています。

（同年12月29日以降の取扱は、北海道豆類振興会、農産物取引協定格差表に基づきます）

取扱品種は、小豆類（エリモ小豆、きたのおとめ、きたろまん、エリモ167）、大手亡（姫手亡、雪手亡、絹手亡）、金時類（福勝金時、福良金時、大正金時、北海金時、福白金時、秋晴れ）、その他（大納言、福うずら、光黒大豆、その他登録品種）但し、支援対象大豆、未登録品種の豆は対象外とします。

発表相場は、建値は2等上（ホクレン発表相場素俵1等を基にJA独自相場設定）とします。小豆類、大手亡、金時類はホクレン発表相場に7%を加算（百円未満切捨て）し、JA独自相場とします。等級間格差は、北海道豆類振興会、農産物取引協定格差表に基づき格差を設定します。

（表4）

格付け方法は、西十勝農業センター入庫時のトラックスケールで採取したサンプルで格付けを行います。格付け決定通知は、
① 8時30分～15時までの受入れは、原則として翌日にFAXで個別通知します。
② 最盛期等の混雑時、高水分の物は、右記①の期間内に通知出来ない場合がありますが、その場合は入庫日順に順次通知します。

《1次概算金入金時期》

11月末日に概算金入金といたします。起算は一律、当年産操業期間中に固定します。但し、「出荷明細書」は出荷毎に、個別にお知らせいたします。

◆第3条 運賃

運賃は、町内全域一律単価とする。粗原重量1俵当り108円（1,800円／ト）（消費税別途）但し、今後、運賃情勢に著しい変動がある場合は、運賃単価見直しをする事がある。個別運賃の組合員口座等控除は、概算金支払日とする。

◆第5条 違約金

申込契約数量の±10%を超えた場合は、正味重量1俵当り1000円の違約金を徴収する事がある。

項目	純澱粉量(ライマン)単価	
1級	41.67円	(25.00円)
2級	20.00円	(12.00円)
3級	20.00円	(12.00円)
4級	41.67円	(25.00円)

表2 1次概算金支払単価
※上記概算金額に消費税を別途加算する

項目	純澱粉量(ライマン)単価	
1級	20.00円	(12.00円)
2級	5.00円	(3.00円)
3級	5.00円	(3.00円)
4級	20.00円	(12.00円)

表3 2次概算金支払単価
※上記概算金額に消費税を別途加算する

澱原馬鈴しょ

共同集積場利用細則

◆第1条 搬入期間等

1. 「共同集積所」への搬入期間は、当年8月20日から10月31日までの月曜日から金曜日とする。
2. 搬入時間は8時30分から16時30分。搬入は自搬とする。

◆第2条 重量確認

1. 受入重量確認は「羽帯馬鈴しょ貯蔵庫スケール」または、「西十勝農業センタースケール」とする。
2. 重量確認時間は、8時30分から12時までと、13時から16時30分までとする。
3. 共同集積所におろした後、必ず空車重量を確認すること。但し同じダンブで2回目以降の空車重量は初回の空車重量とする。
4. 重量確認は、粗原重量とする。

◆第5条 その他

1. ジャガイモシストセンチュウ発生生産者圃場の原料は受入れないこととする。
2. 割当て期間毎の搬入数量は農事組合の各自割当て数量以内とすること。
3. 「共同集積所」搬入時はコンクリート土場の奥から、前の人の芋にかぶせて降ろすこと。
4. 「共同集積所」の立会、管理等は通常時行わないため、各自注意し搬入すること。
5. 粗原重量比例配分精算方法のため、著しい腐れ、土砂等の混入がある原料は受入れできない。また、受入後、同様の状態である原料が確認された場合、搬入粗原重量の積上げに含まないものとする。

等級 品目	2等上	2等	3等上	3等	4等上	4等	等外
小豆類	建値	△2%	△6%	△8%	△13%	△17%	現物
大手亡	建値	△3%	△6%	△9%	△13%	△17%	現物
金時類	建値	△2%	△6%	△8%	△14%	△19%	現物
黒大豆	建値	△2%	△5%	△7%	△11%	△14%	現物
整粒率(%)	85以上	80～84	75～79	70～74	65～69	60～64	60未満

表4 等級格差表

十分に吸収できることになります。

牧草のミネラルバランスを整えるためには、定期的に炭カルや水マグなどを施用して土壌の塩基飽和度を60%以上に維持し、土壌から牧草に供給されるカルシウムやマグネシウムを十分に補填することが大事です。一方、カリウムについては、土壌から供給されるカリウム、スラリーや堆肥などに含まれるカリウムを考慮して、化学肥料を施用し過ぎないようにしないといけません。

土壌の有効態リンと牧草のリン濃度

土壌中の有効態リン酸と牧草中のリン濃度との間にも有意な正の相関関係があります(図1)。コラム3回目で紹介したように、デントコーンも栽培する圃場ではトルオーグ法による有効態リン酸に合わせてリン酸施肥するため、草地のようにブレイ第2法で有効態リン酸を評価するとリンが“超”過剰な状態になってしまします。当然のことながら、そのような草地で栽培した牧草のリン濃度はかなり高くなってしまします。消化液や堆肥からも牧草が必要なリンは十分に供給できます。土壌診断をしてブレイ第2法による有効態リン酸が過剰であれば、カリウムと同様に思い切って減肥することが必要です。

草地の土壌診断を定期的に行い、炭力

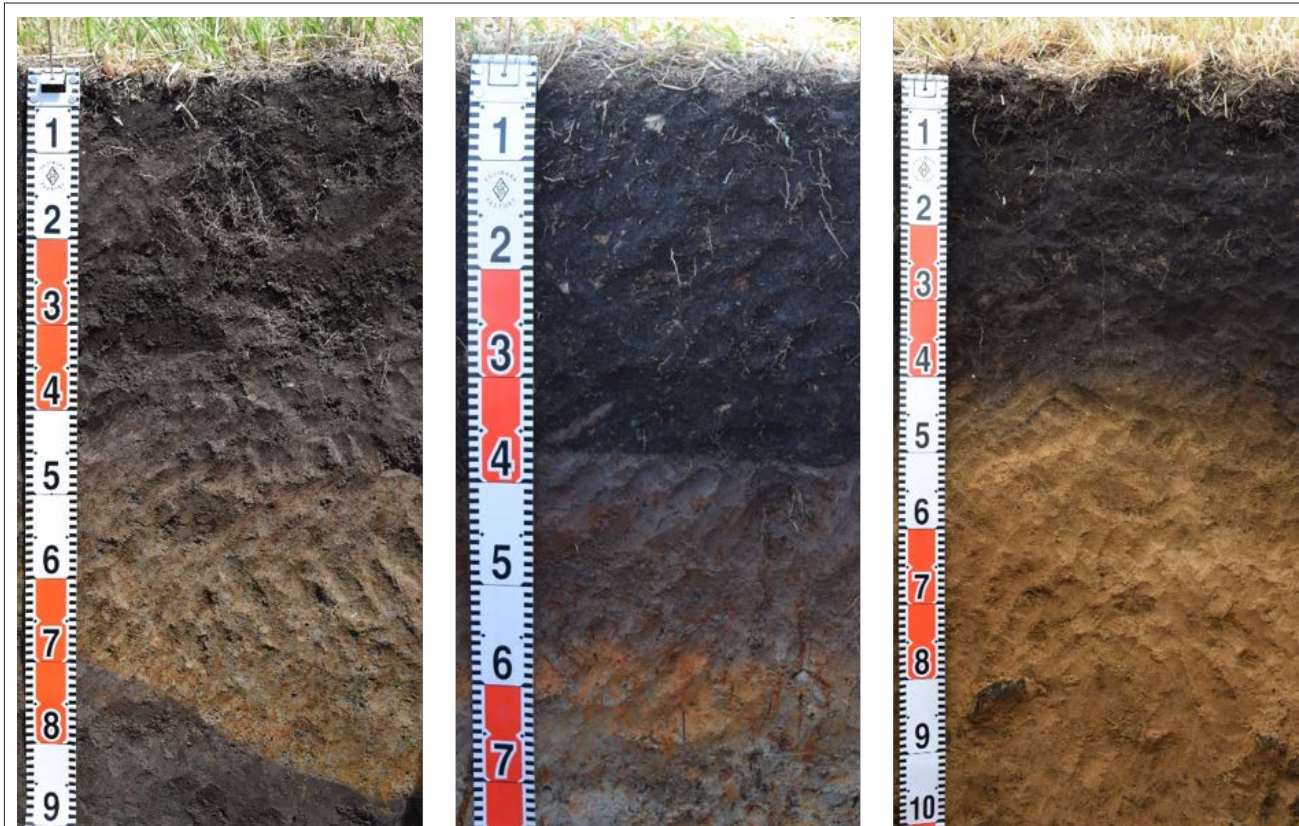


写真1 清水町の採草地の様々な土壌断面

帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター
教授 谷 昌幸氏

1968 年大阪市生まれ
1995 年帯広畜産大学助手着任、2015 年から現職

十勝清水町の草地と土壌

土壌診断や土壌断面調査を活用

No. 10
土づくり
Soil Cultivation

耕畜連携
Cooperation System

草地と土壌の深い関係

今回のコラム「十勝清水町の草地と土壌」では、清水町の採草地における土壌の特性や可給態養分が草地の植生、収量および栄養価などに与える影響について、皆さんの生産現場から得られたデータに基づいて説明してきました。草地にとって土壌や肥培管理が大切なのはよく言われることですが、具体的にどう大切なのかをデータに基づいて紹介するのは珍しいかもしれません。

2019年度と2020年度に調査した清水町の採草地は、全体的に牧草率が高く、雑草率や裸地率が低い圃場が多く、草地更新が定期的に行われていることが影響していると考えられます。一方で、経年化して土壌の酸性化、カルシウム・マグネシウムの欠乏、リン酸の過剰蓄積などが進んだ採草地では、雑草率や裸地率が高く、土壌改良や肥培管理の見直しが必要です。とくに土壌のpHや塩基飽和度は、採草地の植生(牧草率やマメ科率)、生草収量、および牧草の栄養価(NDFやNFC)に大きな影響を与えることを紹介してきました。

土壌のイオンバランスと牧草のミネラルバランス

採草地の生草収量を上げるためには、土壌の塩基飽和度を60%以上に維持することが重要です。コラム5回目で紹介したように、土壌の表面にある負荷電の総量を測定した値である陽イオン交換容量(CEC)に占める、交換性カリウム、マグネシウム、カルシウムを合わせた割合のことを塩基飽和度と呼んでいます。この割合を60%以上に高めるだけでなく、そのイオンのバランスを適正な比率に調整することも重要です。

土壌の交換性カリウムと交換性カルシウムが、牧草中のカリウム濃度やカルシウム濃度に与える影響を示しました(図1)。いずれの元素も、土壌中の交換性陽イオンと牧草中の元素濃度との間には有意な正の相関関係があり、ここには図を示していませんがマグネシウムも同様な傾向が見られます。カリウムは、早春や1番草刈り取り後に施用する化学肥料にも入っていますし、スラリーや消化液、堆肥などにもたっぷり入っています。さらに、土壌の交換性カリウムからも供給されるので、土壌中の交換性カリウムが多い場合には化学肥料を“思い切った”減肥しなければ牧草中のカリウム濃度が過剰になってしまいます。一方、カルシウムを毎年のように施肥する人は少ないと思いますが、土壌中の交換性カルシウムが多ければ、そこからカルシウムが供給されるので牧草がカルシウムを

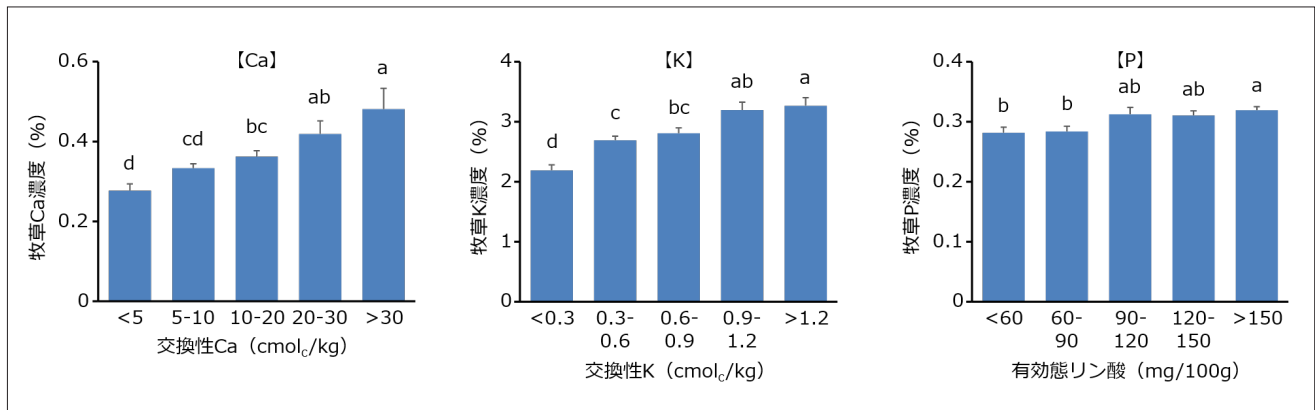


図1 土壌の可給態養分と牧草の元素濃度との関係



【青果】
調査役
調査役
職員

佐藤 拓也 (前列右)
橋本 知恵 (後列左)
倉内 みどり (後列右)
杉山 雄飛 (前列中央)
竹中 秀雄 (前列左)
安田 英樹 (写真右上)
佐藤 有美子 (後列中央)



課長
【貯蔵庫】
職員

庄司 伸史 (右から3番目)
長尾 武範 (右から2番目)
宮田 峻也 (右から1番目)
澁谷 幹夫 (右から4番目)
太田 善之 (左から1番目)
窪田 めぐみ (左から4番目)
渡辺 亜未 (左から3番目)
金田 京美 (左から2番目)



部長 小林 孝啓 (前列右から2番目)
次長 太田 幸司 (前列左から2番目)
【販売】
調査役 永原 伸哉 (前列左から1番目)
調査役 佐藤 駿 (前列右から1番目)
職員 香田 江美 (後列右から1番目)
宮本 翔太 (後列右から2番目)
佐々木 大輔 (後列左から2番目)
入江 大登 (後列左から1番目)



審査役 石井 博之 (前列中央)
【農産物加工処理施設】
職員 坂本 豊 (前列左から2番目)
端山 柚華 (後列左から1番目)
中村 裕治 (前列左から1番目)
【にんにく施設】
職員 河原崎 豪俊 (前列右から2番目)
土井 智矢 (前列右から1番目)
江縫 優也 (後列左から2番目)
向井 明広 (後列右から3番目)
山野 健二 (後列右から1番目)
木嶋 一幸 (後列右から2番目)
宮川 達也 (後列左から3番目)

理事会の動き

第5回 8月21日開催

○付議事項

- ・農業協同組合検査指摘事項改善・対応状況等報告書
- ・共済事業共同実施契約再締結
- ・出資金の一部譲渡

○協議事項

- ・令和6年度 民間流通麦共計概算金の設定
- ・令和6年度 食用・加工馬鈴薯取扱方針
- ・令和5・6年度 澱原馬鈴薯取扱方針
- ・令和6年度 豆類取扱計画

○報告事項

- ・組合員の加入脱退
- ・固定資産取得完了 信用貯金課（信用端末機器一式）
- ・固定資産取得完了 管理課（ローリー車庫屋根改修工事）
- ・JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要報告
- ・第6回 十勝清水にんにく肉まつり開催概要
- ・畑作青果対策委員会の報告
- ・令和6年度 小麦荷受状況
- ・令和5年度 にんにく共計販売状況
- ・令和5年度 玉ねぎ本精算
- ・農作物生育状況作況調査（8月15日）
- ・生乳出荷、乳質状況
- ・清水町営農対策協議会「合同作況調査」

十勝
清水

職員の紹介について

各課の職員紹介を先月号と今月号の2回に分けて掲載しています。
今月号は、農産部 西十勝農業センター・農産部 農産課・畜産部 畜産販売課・畜産部 畜産生産課・経済部 燃料課・
経済部 生産資材課をご紹介します。

農産部
西十勝農業センター



センター長 澤口 忠臣 (前列左から3番目)
調査役 佐藤 浩 (前列中央)
職員 猪島 健史 (後列左から2番目)
立井 一輝 (後列左から1番目)
福永 敦也 (後列左から4番目)
長屋 智成 (後列右から4番目)
三上 友規 (後列左から3番目)
竹俣 和志 (後列右から1番目)
中島 裕之 (前列右から3番目)
谷内 風生斗 (後列中央)
深谷 隆将 (前列左から1番目)
井上 竜雄 (前列左から2番目)
高橋 正彦 (後列右から3番目)
日置 健二 (後列右から2番目)
竹俣 幸 (前列右から2番目)
佐藤 裕美子 (前列右から1番目)

経済部 燃料課



部長兼課長 千葉 和志 (後列左から2番目)
【清水給油所】
 職員 西川 浩文 (後列右から1番目)
 高橋 恭規 (後列右から3番目)
 片岡 利晃 (後列左から3番目)
 長澤 亮太 (後列左から1番目)
 上野 百恵 (前列左)
 渡辺 秀 (前列右)
 パート 相澤 俊浩 (後列右から2番目)



部長兼課長 千葉 和志 (右から2番目)
【御影給油所】
 職員 千葉 一 (中央)
 井上 俊子 (写真右上)
 三栖 城治 (右から1番目)
 野々村 知彦 (左から2番目)
 パート 西川 麻菜 (左から1番目)

経済部 生産資材課

部長 千葉 和志 (前列右)
 課長 旭 徹 (前列左)
 職員 下保 哲平 (後列中央)
 元氏 美和 (後列右から1番目)
 小塩 優暉 (後列右から3番目)
 佐藤 大和 (後列左から3番目)
 久井 幸江 (後列右から4番目)
 渋谷 大輝 (後列左から1番目)
 土田 成一 (後列左から2番目)
 パート 千石 隆二 (後列左から4番目)
 石川 彩香 (後列右から2番目)



畜産部 畜産販売課



部長 若原 幸雄 (前列左から3番目)
 次長 北出 満利 (前列右から2番目)
 課長 石澤 将人 (前列右から3番目)
 調査役 森 和哉 (後列左から2番目)
 調査役 三津原 輝 (後列左から3番目)
 調査役 高橋 雅和 (後列中央)
 職員 佐藤 和真 (前列左から1番目)
 武藤 美穂 (前列右から1番目)
 船戸 輝一 (前列左から2番目)
 清野 彩月 (後列右から2番目)
 神坂 和弘 (後列右から3番目)
 佐々木 恵 (後列右から1番目)
 植松 愛 (後列左から1番目)

【授精師】

課長補佐 番匠 一哉 (後列右から1番目)
 考査役 三津橋 吾郎 (後列右から2番目)
 調査役 津田 輝幸 (後列左から1番目)
 職員 坂本 弘介 (後列左から2番目)
 小玉 晟太 (前列右から2番目)
 渡辺 凌也 (前列左から1番目)
 高橋 祥吾 (前列右から1番目)
 中井 大吉 (前列左から2番目)
 谷内 安慈 (前列中央)



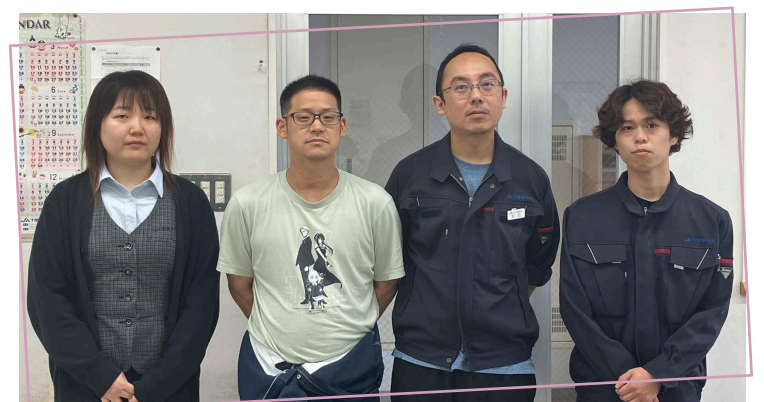
畜産部 畜産生産課

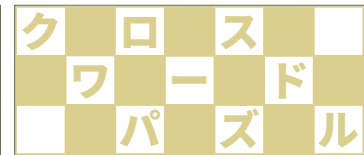
部長 若原 幸雄 (前列左)
 次長 齊木 智史 (後列左から1番目)
 課長 瀬町 佳久 (前列中央)
【畜産生産】
 職員 横田 真也 (前列右)
 富田 恵 (後列右から2番目)
 松原 美希 (後列左から2番目)
 工藤 佑月 (後列右から1番目)
 工藤 有紗 (写真右上)



【生乳検査室】

職員 塩崎 恭平 (左から2番目)
 大石 香澄 (左から1番目)
 友田 慎一 (右から2番目)
 村上 友音 (右から1番目)





クイズの答えを解答用紙に記入し、FAX送信するか直接J Aにご持参ください。正解者の中から抽選で5名の方に記念品を差し上げます。ご応募お待ちしております。(締切9月23日)

8月号 (No.382) の答え
A B C D E
「トコロテン」

1	リ	6	コ	8	ピ	ン	16	ソ	19	ウ
2	ス	キ	ー				13	ダ	ウ	ン
	ウ			9	マ	10	ス		17	メ
		7	キ	ン	ト		14	ウ	ン	
3	ア	ユ			11	ア	メ		20	シ
4	コ	ウ	ヒ			15	タ	イ	ヤ	
5	エ	リ		12	ス	テ	テ	コ		

→ ヨコのカギ

- 9月2日は——の日。
ハズレくじ対象の抽選もあります
- ドミノとかドファラとか
- 握りずしを数えるときに使う言葉
- ミョウガはこの部分や若い茎を食べます
- 前身は江戸です
- 敬老の日——へ日本酒を贈った
- 素晴らしい考えのこと
- 南の島に似合う植物
- 手振りを交えて説明した
- 急須のお茶を注ぎます
- ノブを持ってあけます

↓ タテのカギ

- わらなどで編んで米や炭を詰めます
- 「」や()のこと
- 長く連れ添った夫婦は似てくるとか
- アキアカネ、オニヤンマといえは
- からすみはボラなどの——を加工したものです
- 食パンのふちの部分
- 筒に強く息を送り込んで矢を飛ばします
- 派手なところがありません
- 明日の授業に備えて——をした
- 房で売られる果物
- 神の起こした洪水を箱舟で乗り越えました
- 天竺牡丹(てんじくぼたん)とも呼ばれるキク科の花
- 一時的に寝ること

表紙の写真は



今月の表紙は、種子馬鈴薯の収穫作業の様子です。最近の朝晩は少し肌寒さを感じるようになり、秋を感じるようになってきました。秋は、農作業事故の発生が最も多い時期です。また、天候の急変や強風などの影響を受けやすい時期でもあります。事前の機械点検や準備をしっかりと行うとともに、あせらず安全に作業を行っていきましょう。

8月号 (No. 382) あたまの体操 当選者発表

当選者は	中熊牛3	伊藤 成一さん	熊牛 佐藤 宝栄さん
	北熊牛2	丸山 八重子さん	南高台 野原 千晴さん
	下美蔓1	高田 秀子さん	

の5名です。

おめでとうございます。 十勝 清水



今月の「職員紹介」



たけなか ひでお
竹中 秀雄 職員

最近の出来事

ウッドデッキを作成中

◆所属部署・担当業務

農産部 農産課 青果担当

◆趣味

釣り・DIY

◆自分はこんな人です

ポジティブ思考・悪く言うと楽観的

◆上司からの一言（佐藤 拓也 調査役 より）

令和5年8月採用にて入組し、野菜集荷施設へ配属。誠実で謙虚な姿勢は、社会人としてのお手本の様な方です。人柄の良さから「タケさん」の愛称で、周囲とすぐに溶け込み、人間関係を構築し、与えられた業務をスムーズに進める姿に感銘を受けます。

又、2年目を迎え業務に対する自分自身の目標を明確にされており、目標達成に向け日々真剣に業務に取り組んでおります。今後とも生産者の皆様に貢献出来るよう、ご尽力頂きたいと思います。

来月の「職員紹介」は土田 成一 職員です。

十勝
清水

今月のメニュー

おいしいミルクレシピ

こんなに簡単でいいの!?!おうちで本格派の味
トマトと牛乳でつくるチキンカレー



レシピ提供 一般社団法人「ミルク」
「ミルクレシピ」

材料（2人分）

鶏もも肉	300 g	しょうが	2 かけ分
ヨーグルト	90 g		（すりおろし）
バター	30 g	にんにく	2 かけ分
トマトの水煮	1 缶		（すりおろし）
（缶詰/カットタイプ）		A カレー粉	大さじ 2
牛乳	180 ml	塩	小さじ 1/3
塩	適宜	顆粒チキン	大さじ 1/2
		スープの素（中国風）	
		粉チーズ	小さじ 1

作り方

- ①鶏肉は小さめの一口大に切る。
- ②鍋にバター、トマトの水煮を入れて火にかける。
煮立ったら、①とヨーグルトとAを加える。
再び煮立ったら弱火にしてふたをし、
時々かき混ぜながら、5分煮る。
- ③牛乳を加えてふたをし、さらに10分煮たら、
塩で味を調える。